

別記様式(第7条第1項関係)
政務活動費収支報告

令和 6 年 2 月 29 日

南陽市議会議長 船山利美 殿

会派名 無会派
経理責任者名 湯岡亮一

令和 5 年度政務活動費収支報告について

南陽市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、別紙のとおり
令和 5 年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和4年度政務活動費収支報告書

会 派 名 無会派

高岡 亮一

1 収 入
政務活動費 120,000 円

2 支 出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費		
研修費		
広報費	87,899	○広報誌印刷代 87,239 円 ○代引き手数料 660 円
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費	55,200	○新聞購読料 55,200 円
人件費		
事務所費		

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する

支 出 内 訳 書

支出項目		年月日	内容	債権者	金額(円)	領収書
1	調査研究費	1 令和6年2月27日	広報誌印刷代 「議会だより」でふり かえる4年間	株式会社 プリントパック	87,239	原本添付（90,470 円の内 87,239 円該当） ※一部分（最終頁：宮内小学 校記念誌紹介）1/28 を除算
2	研修費	2 令和6年2月2日	代引き手数料	株式会社 プリントパック	660	原本添付
③	広報費	3				
4	広聴費	4				
5	要請・陳情 活動費	5				
6	会議費	6				
7	資料作成費	7				
8	資料購入費	8				
9	人件費	9				
10	事務所費	10				
		計			87,899	

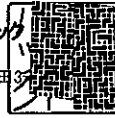
領収書

2024年2月27日

高岡亮一 御中 高岡亮一 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社プリントバック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田3
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890



お支払条件 代金引換(後払い) 納品場所 ご指定場所

御請求金額 91,130円(税込) 納品期日 1営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC37017586	品名:「談会だより」から A4 / 阿面4色 / コート90 / 28P / 2,000部 x 1種類 / 加工1:中綴じ製本 加工2: 代引き手数料	1	90,470	90,470 660
合 計				91,130

特記事項

運送会社が発行されます領収書(送り状)が正式な領収書となります。
こちらの領収書が精算等にご使用いただけますかどうかは、お客様ご自身であらかじめご確認いただきますようお願い申し上げます。

代引金額領収書

2024年02月02日 集金代行者 佐川急便
お問合せ送り状No. 5184-7512-5560 【決済金種】
代引金額(税込) ¥91,130-
内消費税額 204円
上記金額を領収いたしました。

米沢営業所
TEL 0570010402

印 紙 税 申 告
付 込 税 納
務 承 認 済

※本領収書は精算請求書としてご利用いただけません。
※この領収書の金額等は、当社のシステムにより訂正するものと致します。
※商品及び代金の内容に誤り(注:お客様にのみ)がある場合は、お客様にご連絡ください。
※領収内容を修正したものは無効となります。
※取次代行者:佐川急便(株) 京都府向日市森本町野田3
集金代行者:佐川急便(株) 京都府向日市森本町野田3

支 出 内 訳 書

支出項目		年月日	内容	債権者	金額(円)	領収書
1	調査研究費	1 令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	日本経済新聞購読料	有限会社 山形新聞宮内専売所	55,200	原本添付
2	研修費	2				
3	広報費	3				
4	広聴費	4				
5	要請・陳情 活動費	5				
6	会議費	6				
7	資料作成費	7				
⑧	資料購入費	8				
9	人件費	9				
10	事務所費	10				
		計			55,200	

領 収 証

No. _____

高岡 亮一 様

6年2月27日

★ 7 55,200-

但日本経済新聞代金として

上記正に領収いたしました



内 訳 R 5,426
税抜金額 @4,000
消費税額等 (R 8.7 ~ R 6.3)
@ 4,800

南陽市宮内2416-36
有限会社 山形新聞宮内専売所
代表取締役 小林 恵
電話 (47) 2126



令和2年4月～令和6年1月

『議会だより』でふりかえる4年間



『宮内小学校創立150周年記念誌』は、はぐく “愛郷心”を育む本です。

主な内容

- 創立150周年に寄せて
22名の方にご寄稿いただきました。
- 宮内小学校100年の歩み
50年前発刊の『宮内小学校 百年のあゆみ』を参考に、明治5年(1872)創立から、昭和47年(1972)までの歴史をふりかえりました。
- 写真で振り返る50年
101周年の昭和48年(1973)から、150周年の令和4年(2022)まで、全在校生のアルバムです。
- 同窓生でたどる宮内文化史
宮内小学校150年の歴史を、同窓生が関わった出版物に焦点をあててたどってみました。宮内の地が育んだ豊かな歴史がうかがえました。

佐野書店よりお求め下さい
〒992-0472 山形県南陽市宮内3450
【電話】0238-47-2168 booksano92@gmail.com

一冊 1,500円(税込)
送料 500円(税込)3冊まで送れます。
電話、ファックス、ハガキ、メール等でお申し込み下さい。
記念誌と一緒に郵便振込用紙をお送りしますので、到着後1週間以内にお振込ください。
(振込手数料はご負担ください。)



南陽市議会議員
高岡 亮一

移ろうままに2
(議会関連)



表紙写真



佐佐木信綱の歌碑

宮内には佐佐木信綱の三重県鈴鹿市に佐佐木

(1872-1963)の信綱記念館があります。

歌碑が四基あります。

熱海の吉野石膏須藤永

佐佐木信綱は、万葉集

の古写本を発掘し、万葉

集を現代人にも身近にし

た国文学者・歌人で、「夏

は来ぬ」の作詞でも知ら

れます。第一回文化勲章

を受章しています。生地

く師事しました。

全国に数多くの信綱歌

碑がありますが、四基も

あるのは他に例がないと、

記念館に驚かれました。



長谷観音歌碑除幕式の須藤夫妻（昭和26年）

表紙説明 学校紹介

vol.1

宮内小学校の150周年記念式典が6月4日に行われました。

宮内には、寺子屋師匠への酬恩碑が8基も残っており、古来教育熱心な土地柄でした。

いち早く明治4（1871）年に米沢興讓館の郷学校として開校、翌年の学制公布とともに「宮内学校」がスタートします。宮内町初代町長となる佐野元貞宅を借り受けての創立でした。「秀でたものが鍾まる」ということで「鍾秀学校」と称した時代もありました。

児童数が最も多かったのは戦時中の昭和20

高ツム山から



表紙写真 多勢丸中邸



池黒の多勢丸中邸は、平成28年に国登録有形文化財に指定されました。製糸業全盛の大正末年、当時の最高技術と選りすぐった材料による建築です。5年の歳月と現在換算20億円を要したと言われます。表紙写真は外国からのパイパー接待のため二階洋間です。一階の和室も見事です。当時のまま現存するのは、多勢賢二郎家の先人への並々ならぬ思いの結果です。

表紙説明

学校紹介

vol.5

漆山小学校の創立は明治6年（1873）で、今年で150周年。翌年池黒小学校が創立して明治24年に統合なりました。

多勢一族を中心に製糸業隆盛の中核として、昭和22年の児童数は824名を数えました。現在は66名、漆山小のシンボル黄桜の丘での撮影です。

昭和7年（1932）建設の旧校舎は、昭和54年まで使用されました。

数年来3年生が、蚕から繭にして糸をとるまでの体験学習に取り組む、地域の産業の伝統を今につないでいます。



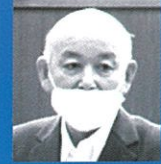
22年ぶりに議会に戻って、4年間をふりかえってみれば、あつという間でした。何をやってきたかと問われれば心もとないのですが、ひとつの足跡が『議会だより』のこつていました。そんな記事を掘り起こしてみました。

『移ろつままに』というブログを始めて足かけ20年になります。その時々を思いを記す備忘録として始めたのですが、いつのまにか毎日の日課のようになっていました。このブログがなければ、再度議員になろうなどとは考えなかったはず。

『議会だより』は議場での発言のいわばエキスであり、ほんの一部です。一方、ブログは思いの丈を書き連ねています。書くことで気づかされてきたことも多いのです。

QRコードでブログにアクセスいただいで、発言の全文、背景をご理解いただければうれしいです。





総合計画基本構想(案)再検討 ハイジアパーク問題

◎冷静に見れば、新型コロナウイルス自体は、日本人にとってさほど怖ろしいものではない。しかし、コロナ前後では、人々の価値観も世の中も大きく変わろうとしているのは明らかだ。

この度答申あった南陽市の今後10年間の方向づける最上位の計画「総合計画基本構想(案)」は、これからの世の中の変動をしっかりと見極めた上での構想でなければならぬ。一年間先延ばしして審議すべきではないか。

南陽についての「令和2年度いっばいでの事業停止も視野に置きつつ、民間譲渡を模索する」との表明は、市民への大きな問題提起となり、議論を巻き起こしている。

今後経済的困窮者の増大も予想されるが、市は最終的セーフティネットを用意しなければならぬ。コロナ対策の国の金を引き出しながら、「おとな食堂」的な最終的セーフティネットの拠点とするよう考えてはどうか。ハイジアを「採算性」の足かせから解放し、株式会社ではなくNPOとして考えることで、市民にとってのいろん

市職員の在宅勤務導入の可能性は

◎コロナ危機によって在宅勤務が大きな流れになりつつある。市役所の場合、在宅勤務というのは一般的には難しいと思うが、世の中の「仕事」についての感覚も、「居ただけでなんぼ」から「仕上げてなんぼ」が重視されるようになってくると思う。部署によって導入できるのではないか。

◎総務課長 個人情報やセキュリティのことがあって、現在のところ市役所の業務としては難しい。

◎副市長 在宅勤務の場合、明確な指標が必要となる。適用可能な場合については、今後大きな流れになると思う

北町遺跡調査の進展は

◎北町の遺跡発掘調査で、1万2千年前の竪穴住居からマグロの骨が出て大きな話題になった。その後の経過は、泥炭層であるゆえに今後貴重な発見も見込まれるので、長岡南森遺跡と合わせて、市民にも広く知っていただくような手立てを考えたい。

◎教育長 継続して調査の予定であったが、コロナ禍の影響で今のところ調査はしていない。

◎市長 国内において貴重な遺跡と認識している。今後活かしていきたい。

「ハイジア問題」等



◎山形新聞社 北町遺跡で出土したマグロの骨 (長井謙治愛知学院大准教授提供)

予算委員会質疑

GIGAスクール導入の課題は

◎当初予算で見送られたGIGAスクールがこの度の補正予算に入ったことは喜ばしい。児童生徒の学びの形も一斉授業から自主的な学びに重心が移る。当面課題として認識していることは何か。

◎管理課長 ハード面では、端末の納期が見えないこと。業者側も十分な準備をしているとのことだが、先着順ということなので、できるだけ早く環境を整えて子どもたちに一日も早く使ってもらいたい。

◎教育長 ソフト面では教職員の研修が大きい。また、発達段階に応じた操作対応の問題や、実物での体験とバーチャル体験の違いを見極めながら最適な形で子どもたちにどう対応していくか等が、大切な課題と考えている。

情報機器に親しみながら新たな可能性を創造していくことは大事なので、学校現場と課題を共有しながら、より望ましい指導方法を考えていく。



日本財政の今後を問う 宮内に新しい拠点をつくろう会「報告書

◎コロナ禍という重大な時期に、市長が全国青年市長会の会長に就任されたことを喜びエールを送る。南陽から日本を動かす気概をもって、日本の財政の今後について考えたい。まず、会長就任の抱負と決意は。

◎市長 多くの方のご協力を得て重責を果たしたい。豪雨災害等の災害支援では、会のネットワークを活かし、会長として陣頭指揮をとっていく。コロナ禍という難局下、先進的施策について情報交換しつつ、南陽と全国を結ぶ縁となるよう精一杯努めていく。

計り知れない。国は100兆円に及び国債を発行して対策を講じている。国債残高1千兆円に及びことで、「後世へのツケが心配」。「増税が必要」の声があるが、それは国の財政を企業や家計とごっちゃにした大間違い。通貨の発行に限度がある昔の金本位制度とはちがいで、今の管理通貨制度下では通貨は自由に発行できる。さらにモノがあふれる今の日本にインフレの心配はない。お金の心配はせずに、暮らしの改善向上を第一義に考えるべきと思うがどうか。

◎「つくろう会」は、宮内公民館が「南陽市文化センター」でもあることが前提の議論。熊野大社は今や、出羽三山に次ぐ県内No.2の人気神社。常時若い参拝客で賑わう。この勢いを活かせる構想を考えてはどうか。

◎市長 熊野大社も南陽市としてぜひ活かしていきたい。具体的な段階ではないが、様々な可能性を模索しつつ、公民館整備を確実に進める。

積極財政を

◎1990年代本市は、ハイジアパーク、結城豊太郎記念館、夕鶴の里等の建設上でパブリックははじけ、議会の関心はいかに財政を切り詰めるかであった。節約志向が日本全体を覆う。その結果、日本のその後の成長率は世界最低クラス。このままでは日本はどんどん落ち込む。必要なら積極財政に頭を切り替えねばならないと思うがどうか。

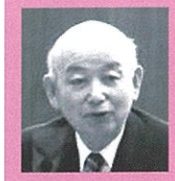
◎市長 何もかも切り詰める緊縮財政はよろしくない。地方では国債や通貨の発行はできないので、工夫して、様々なメニューを活用し、国に創設をお願いして財源を確保し、やらねばならないことはやっていくという姿勢でありたい。

皆川健次振興基金運用益の用途は

◎観光振興主幹 菊まつり関連事業補助金に入られて使わせていただいている。

◎ふるさと納税が前年の3.1億円から7.9億円に増えた要因は、
◎商工観光課長 寄附ポータル受付サイトを増やしたこと、主要サイトのプランを定額から寄附額の5%に変更したこと、電子決済の種類を追加したこと、返礼品の数を増やしたりコースに工夫を加えたこと、東京南陽会を始め南陽ファンからの継続的な寄附、あとは返礼品を取り扱う事業所の協力も大きい。ふるさと納税は工夫次第でこれからもまだまだ増える可能性がある。足りなくなってきたところの穴埋めにはなく、本市を売り出す目玉のようなところへの前向きな使い方を考えてほしい。皆川基金にしてほしい。

ゴールドマウンテンプロジェクト



放課後子供教室 全国に範を示そう

◆蔵楽に埋蔵文化財センターを

陽の目玉となり、集客力も期待できる。

◎市長の市政運営の柱の一つ「人が集まり賑わうまちづくり」のため

「平日毎日型」の取り組みは全国的にもまだ少ない。

◎老朽化した宮内公民館の改築問題について

「新しい拠点をつくる」の意義と課題は、その意義と課題は、地域の方との交流、異学年とのコミュニケーション

◎新しい拠点をつくる「う会」での議論では、「気軽にだれでも集える場がほしい」という

「平日毎日型」の取組は、最初の市長選の公約。多くの困難を越えて始まった。しっかりと

「気軽にだれでも集える場がほしい」ということだった。蔵楽の駐車場に公民館を新築するとして、現在の蔵楽の一号館二号館を「埋蔵文化財センター」にできないか。

「平日毎日型」の取組は、最初の市長選の公約。多くの困難を越えて始まった。しっかりと

北町遺跡、長岡南森遺跡は今後南

「平日毎日型」の取組は、最初の市長選の公約。多くの困難を越えて始まった。しっかりと

「平日毎日型」の取組は、最初の市長選の公約。多くの困難を越えて始まった。しっかりと

「平日毎日型」の取組は、最初の市長選の公約。多くの困難を越えて始まった。しっかりと

みんなだいすき



放課後子供教室は来年もあるの！

一般質問して頂きました

一般質問のやりとり



ハイジアパーク、優先交渉権者に奥山氏

12月議会終了



◎コロナの影響で、事業が減少し1億7千万円の減額補正になった民間の場合、収入に影響するが、官の場合、職員の働き方にどんな影響があるか。

◎コロナ後は、前と同じように戻るとは考えられない。一歩退いて何が本当に必要かをゼロから考えるチャンスではないか。

◎ハイジアの優先交渉権者の(株)ケン・オクヤマ・デザインを訪問した目的と成果は。

◎建設課長「除雪センターに入りきれない重機は、民間の車庫を借用している。使用前後にしっかりと点検整備をしており除雪業務に支障はない。

◎長寿命化の観点から、冬季間のみ使用する重機の一部が、野ざらしで保管されてはいないか。

◎建設課長「除雪センターに入りきれない重機は、民間の車庫を借用している。使用前後にしっかりと点検整備をしており除雪業務に支障はない。

◎建設課長「除雪センターに入りきれない重機は、民間の車庫を借用している。使用前後にしっかりと点検整備をしており除雪業務に支障はない。

◎建設課長「除雪センターに入りきれない重機は、民間の車庫を借用している。使用前後にしっかりと点検整備をしており除雪業務に支障はない。

◎建設課長「除雪センターに入りきれない重機は、民間の車庫を借用している。使用前後にしっかりと点検整備をしており除雪業務に支障はない。

令和3年3月定例会



ワクチン接種は慎重に

◎インフルエンザ程度の新型コロナウイルスのために、なぜリスクを承知でワクチン接種をしなければならぬのか。マスコミ報道に惑わされることなく、市民の真の健康と安全を考えて、慎重かつ柔軟な対応が求められると思うが。

◎市長「正しく理解し、正しく恐れる」ことが重要。ワクチン接種は強制ではないので、市民が正しく判断できるように、迅速の確な情報発信に努める。

◎自殺者に見るコロナ禍の市内への影響は。

◎市長「コロナ前の5年間の平均が6・4人。昨年は1人。これからが大変だな

「ワクチン接種は慎重に」

「ワクチン接種は慎重に」

「ワクチン接種は慎重に」



一般質問原稿



「ワクチン接種は慎重に」



「ワクチン接種は慎重に」



「ワクチン接種は慎重に」



「ワクチン接種は慎重に」



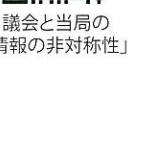
「ワクチン接種は慎重に」



「ワクチン接種は慎重に」



「ワクチン接種は慎重に」



「ワクチン接種は慎重に」

ると考えられるが、「経済的・精神的セーフティネット」は。

◎二百年前の置賜には、鷹山公の治世を学ぶために全国から多くの人が訪れた。誇るべき歴史を土台に、置賜が一つになって米沢藩の再現を目指せないか。

◎市長 鷹山公の藩政改革は、社会的分断を超えた共生社会の構築に通ずる。地域の歴史文化を大切にしながら、3市5町が連携し、「つながる置賜ともに明るい未来へ」を具現化していく。

◎市長「正しく理解し、正しく恐れる」ことが重要。ワクチン接種は強制ではないので、市民が正しく判断できるように、迅速の確な情報発信に努める。

◎自殺者に見るコロナ禍の市内への影響は。

◎市長「コロナ前の5年間の平均が6・4人。昨年は1人。これからが大変だな

「ワクチン接種は慎重に」

「ワクチン接種は慎重に」



なせばなるなさねばならぬ事も、ならぬは人のなさぬゆかりなり



中国南陽市との関係

◎現状と中国からの働きかけは。

◎中国南陽市とは5年ごとの卓球大会への選手派遣のほかは年賀の挨拶程度。新潟の領事館を通してマスクの提供を受けた。

◎日本赤十字社の会費

◎地区毎に納入している日本赤十字社の協力会費は、全国基準目安500円に対し、山形県の700円は理解できないという声が地区長会にある。

◎日本赤十字社山形県支部で決めているので、意見を伝える。

◎日本赤十字社山形県支部で決めているので、意見を伝える。

◎日本赤十字社山形県支部で決めているので、意見を伝える。

◎事業継承者への従業員の継続雇用は、また従業員への説明は。

◎ハイジアパークの再建について、優先交渉権者(株)KEN OKUYAMA DESIGNの決断が遅れているのはなぜか。今後は奥山氏のブランド力を活かした事業に対し、南陽市として官民挙げての応援が必要と考える。

◎大きな変革期に必要な、特色ある学校経営に逆行しないか。

◎懸念されるようなこととはないと認識している。

◎各校において、現評議員には2月末までに説明を行った。

◎大型店にのみ流れやすい従来の商品券が、確実に地元店に還元された意義は大きい。ビッグプレゼントキャンペーンも地元店重視の姿勢が評価される。今後改善の余地は。

◎はじめは「わかりにくい」との声もあったが、最終的には喜んでいただいた。今後実行委員会での意見を踏まえ、期間短縮や提出書類の簡略化等について検討する。

◎建設課長「除雪センターに入りきれない重機は、民間の車庫を借用している。使用前後にしっかりと点検整備をしており除雪業務に支障はない。

◎建設課長「除雪センターに入りきれない重機は、民間の車庫を借用している。使用前後にしっかりと点検整備をしており除雪業務に支障はない。

◎建設課長「除雪センターに入りきれない重機は、民間の車庫を借用している。使用前後にしっかりと点検整備をしており除雪業務に支障はない。



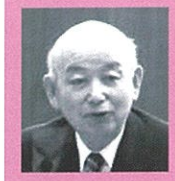
3月30日、ハイジア再建について奥山清行氏からの説明を受けた。市役所大会議室と東京の「KEN OKUYAMA」の事務所を結んでのリモート会見。(←写真は白岩市長のFBより)



「南陽を世界ブランドにする」

「南陽を世界ブランドにする」

令和2年12月定例会



放課後子供教室 全国に範を示そう

◆蔵楽に埋蔵文化財センターを

陽の目玉となり、集客力も期待できる。

◎市長の市政運営の柱の一つ「人が集まり賑わうまちづくり」のため

「平日毎日型」の取り組みは全国的にもまだ少ない。

◎老朽化した宮内公民館の改築問題について

「新しい拠点をつくる」の意義と課題は、その意義と課題は、地域の方との交流、異学年とのコミュニケーション

◎新しい拠点をつくる「う会」での議論では、「気軽にだれでも集える場がほしい」という

「平日毎日型」の取組は、最初の市長選の公約。多くの困難を越えて始まった。しっかりと

「気軽にだれでも集える場がほしい」ということだった。蔵楽の駐車場に公民館を新築するとして、現在の蔵楽の一号館二号館を「埋蔵文化財センター」にできないか。

「平日毎日型」の取組は、最初の市長選の公約。多くの困難を越えて始まった。しっかりと

北町遺跡、長岡南森遺跡は今後南

「平日毎日型」の取組は、最初の市長選の公約。多くの困難を越えて始まった。しっかりと

「平日毎日型」の取組は、最初の市長選の公約。多くの困難を越えて始まった。しっかりと

「平日毎日型」の取組は、最初の市長選の公約。多くの困難を越えて始まった。しっかりと

◎コロナの影響で、事業が減少し1億7千万円の減額補正になった民間の場合、収入に影響するが、官の場合、職員の働き方にどんな影響があるか。

◎コロナ後は、前と同じように戻るとは考えられない。一歩退いて何が本当に必要かをゼロから考えるチャンスではないか。

◎ハイジアの優先交渉権者の(株)ケン・オクヤマ・デザインを訪問した目的と成果は。

◎建設課長「除雪センターに入りきれない重機は、民間の車庫を借用している。使用前後にしっかりと点検整備をしており除雪業務に支障はない。

◎長寿命化の観点から、冬季間のみ使用する重機の一部が、野ざらしで保管されてはいないか。

◎建設課長「除雪センターに入りきれない重機は、民間の車庫を借用している。使用前後にしっかりと点検整備をしており除雪業務に支障はない。

◎建設課長「除雪センターに入りきれない重機は、民間の車庫を借用している。使用前後にしっかりと点検整備をしており除雪業務に支障はない。

◎建設課長「除雪センターに入りきれない重機は、民間の車庫を借用している。使用前後にしっかりと点検整備をしており除雪業務に支障はない。

◎建設課長「除雪センターに入りきれない重機は、民間の車庫を借用している。使用前後にしっかりと点検整備をしており除雪業務に支障はない。



新規導入の凍結防止剤散布車



12月議会終了

12月議会終了



「南陽を世界ブランドにする」



「四季南陽」による「里山再興」に期待

◎「南陽市史年表」には、多くの死者を出した流行病の記載がいくつもあるが、新型コロナウイルスは、身の回りを見る限り、陽性判断での大騒ぎはあっても、亡くなつての大騒ぎはない。たいして怖ろしくもない病気に、ワクチン接種後の死者195名（69厚労省発表）というリスクのワクチン接種より、病気に罹ってから安全な治療薬で治す方がずっと賢いやり方だと思ふがどうか。

〈市長〉正しい情報を丁寧に伝えることが重要と考えて対処していく。◎「ハイジアパーク南陽」の譲渡について、(株)KEN OKUYA

MA DESIGNとの間で協定に至ったことを評価する。奥山氏の構想する「四季南陽」が起爆剤となって、南陽が劇的変貌を遂げるチャンスになりうる。奥山氏が掲げる「南陽を世界ブランドにする」の目標は決して絵空事ではない。

地域の将来を構想する上で、「内発的地域振興」という視点が極めて重要。「四季南陽」プロジェクトの第一に「世界に誇るすばらしい里山の魅力発掘活用」が挙げられた意義は大きい。自然災害及び獣害を見るにつけても、いま直面する大きな課題。日本列島回

ワクチン接種

- ◎ 副反応について、国の救済制度はあるが、適用は容易ではない。ある程度、市で柔軟に対応できないか。
- ◎ 接種後15〜30分の会場内経過観察中の異常は、国の交付金で対応。帰宅後は自費対応だ。国の方針に沿って適切に対応する。
- ◎ 市内65歳以上の方の接種状況は、
- ◎ 現在65歳以上の方の7割で1回目の接種を終えている状況だ。
- ◎ 飲食店の方から、接種済み証明書を店内に掲示したいと要望がある。
- ◎ 別途に証明書の発行は考えていない。日付

復の鍵は「里山」の回復にあるとも言われる。南陽の「里山再興」を全国に広げていけるのではないか。

〈市長〉人口減少に伴い、放置荒廃が進む現在、地域住民の主体的取組による「内発的地域振興」の考え方が有効。「四季南陽」のコンセプトを通じ、地域との協働とともに「四季南陽」と連携しつつ、里山の価値を後世に引き継ぎ、本市の魅力を発信していく。

4月21日の臨時議会で、「宮内地区地域交流センター整備に向けた基本設計及び測量業務委託料」として1,200万円の補正予算が成立しました。予算委員会でこれまでの運びを評価し、市長のこの事業への思いを質しました。市長答弁に「人が地域を活性化させる」とあったので、「基本設計後、住民説明会等での住民要望を取り入れて進めゆく過程で、地域の活性化に繋げてゆくように取り組んでほしい」と要望しておきました。



全 VAERS COVID ワクチンレポート

有害事象1,357,937件

《米》ワクチン有害事象報告制度（2022年7月22日現在）

死亡 29,790	命に関わる障害 33,124	恒久的身体障害 55,719
血液凝固障害（血栓症） 14,254	心筋炎（心膜炎） 50,739	流産 4,889
心臓麻痺 15,973	重度のアレルギー反応 44,115	血小板減少症 8,747
アナフィラキシー 9,799	帯状疱疹 14,374	ベルまひ 15,705
入院 170,151	緊急処置 132,676	ワクチン接種回数 6億0,100万回（7月20日現在）

米国におけるワクチン接種有害事象の公式レポート（2022.7.22まで）

令和3年9月定例会

世界中が「しまった」と思い始めている



請願活動にご協力を!!



資料「あとがき」



白岩市長へ



請願活動の総括



◆ 第4号
 新型コロナウイルス感染症の取扱いについての意見書提出の請願
 国民の生活を一日も早く正常化するため、様々な規制を伴う指定感染症二類相当から、通常のインフルエンザ並みの五類感染症へ引き下げる意見書提出を求めるもの。

どの医療機関でも診察可能になり医療崩壊は免れるという賛成意見の一方、医療費は自己負担となること、現時点での規制解除は感染者、重症者増加が危惧される等の反対意見が出され、賛成少数で不採択となった。

本議会においては、一般質問は行わず、「新型コロナウイルス感染症の取扱いについての意見書提出の請願」に全力を傾注しました。8月16日に米沢市で開催された井上正康氏講演会後、今後の取組みのひとつとして「コロナ禍を収束させる山形県民会議」を結成して、県内市町村議会への請願活動に取り組むことが確認されました。ただちに「新型コロナウイルス感染症の取扱いを指定感染症二類相当から五類感染症に引き下げることを求める意見書提出についての請願書」を用意して行動を開始。9月議会の請願締切りが迫っている中、新庄市、南陽市、川西町、飯豊町の各議会に提出することができました。

この請願は、ワクチン推進派、反ワクチン派に関係なく、早くコロナ禍を収束させたいと願う人であればだれでも理解していただければ、どの診療機関でも診てもらえるので医療崩壊の心配はなくなり、いろんな規制からも解放され、マスクの必要もなくなり、ワクチン接種もほんとうにしたい人だけすればよくなり、コロナ禍以前のくらしに戻ることができます。80年前の日本が体験した戦時中とも重なるがまんがまんの毎日から早く解放されたいと思うなら誰でも賛成してくれるものと思っていました。

しかし、南陽市と新庄市は不採択（新庄は1票差）、川西町と飯豊町は継続審査という結果に終わりました。

これからどうするか

新型コロナウイルス感染症「二類相当から五類へ」請願活動（9月議会）総括

「正しく理解し、正しく恐れる」ために

山形県議会
令和3年9月15日開催
議案第10号「新型コロナウイルス感染症の取扱いを指定感染症二類相当から五類相当へ変更するに關する請願書」の採決

白岩市長へ
令和3年9月15日開催
議案第10号「新型コロナウイルス感染症の取扱いを指定感染症二類相当から五類相当へ変更するに關する請願書」の採決

議案採決の様子

◎ 昨年より費用対効果が下がった要因は、

- ◎ 寄附のタイミングと返礼品発送の時期ズレの問題、昨年から受付サイトを増やしたことが要因。
- ◎ 今年度の傾向は、
- ◎ 昨年度で件数は約118%、金額で約112%となっている。
- ◎ ふるさと納税で集まった基金の使い道は、
- ◎ ふるさと納税者の意向に沿って配分される。

◎ 改修した図書室の本棚に大きな空きがある。児童にとって読書は大切な教育だが、整備の予定は、

◎ 限られた予算の中ではあるが、市民に比較的綺麗で児童教育に資する古本の提供をお願いするなど、計画的に整備を進めたい。

◎ 固定資産税と都市計画税合わせて5902万円増収分が特別交付金減額補正となった。固定資産税、都市計画税減免対象事業者の申請漏れがなかったかどうか。

◎ この制度の周知については、2月1日の申請期限まで、昨年12月の市報掲載、償却資産の申告書にチラシを同封したほか、商工観光課を通じて市内関係機関からの周知を図った。

◎ 図書室の蔵書



高岡 亮一 議員 コロナ禍出口戦略と文化財保護

◎ワクチン接種による副反応の実情は。

〈市長〉発熱や接種部分の痛みの例はあるが、国に報告の事例はない。集団接種会場で救護室利用は44件。

◎二回で済んだはずが三回必要というのはおかしいと思わないか。

〈市長〉インフルエンザの予防接種を毎年打っていることを考えれば、特にとりたてることではない。

◎マスク着用のデメリットは。

〈市長〉人に会って認識することが難しい。子どもたちが小学校に入學して同級生の顔も、給食時には外して黙食するもの、よく覚え



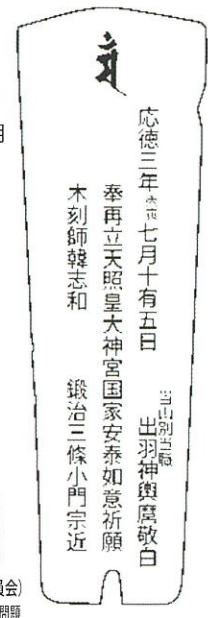
ワクチン接種



マスク着用



（文教厚生常任委員会）
ワクチン接種とマスク問題



棟札

ていまいかもしれない、ということを考えて、大変心が痛む。

◎北町遺跡の現状は。〈教育長〉大谷地という湿地環境によって、遺物の保存状態が良く、縄文草創期以来の人と環境の関わりが解明できる遺跡として期待されている。愛知学院大学が主体となり、様々な専門分野の方々が集まって「北町プロジェクト」として調査研究中。今後、大学の協力を得ながら、市民向けの情報提供について検討している。

◎池黒皇大神社所蔵の県内最古の「応徳三年（1086）棟札」（南陽市指定文化財）は日本最古の可能性もあり、三条宗近と韓志和という歴史的に著名な人名が記されている等、ロマンに富む。今後どうするか。

〈教育長〉日本最古とされる平泉中尊寺所蔵棟札より36年古い年号。その確証を得るための調査手法の検討や、その適切な保存が必要と考えている。

◎池黒皇大神社所蔵の県内最古の「応徳三年（1086）棟札」（南陽市指定文化財）は日本最古の可能性もあり、三条宗近と韓志和という歴史的に著名な人名が記されている等、ロマンに富む。今後どうするか。

◎出生率低下への対応
◎ここ10年間の市内出生数の推移と、それに対する考えは。
A年間平均2000名程度の出生者がいるが、毎年若干の減少傾向だ。出生数の減少傾向は全国的課題だが、合計特殊出生率が2人以上になるように国全体で取り組む必要がある。市では働きながら子育てすることが出来る街を念頭に、働く場の確保も含めて対策の拡充を計ってきたが、減少に歯止めがかからず危機感を持っている。

◎池黒皇大神社棟札および神像の調査結果

教育委員会には、ただちに山形大学高感度加速器質量分析センターに依頼して、木材の伐採時期を示す放射性炭素年代測定を実施していただきました。

その結果、池黒皇大神社の応徳三年棟札は元禄～宝暦年間に木材を調達し制作されたもの、羽黒神社の神像は享保～明和年間に木材を調達し制作されたものとするのが妥当ではないかの判断が示されました。

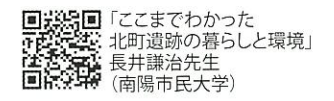
私としては、大変残念な結果でしたが、一般質問でもこう言っていました。《ホントカウソか、その確証、調べて二セモノだった、それはそれでいつの頃、どういう経緯でそういう棟札を作ったのかというような、そんないろんな想像も働かせられるわけだし、いろんなロマンがいっぱい詰まっている棟札だなあと思うので、今回取り上げさせていただきました。》



北町遺跡と池黒皇大神社



調査後埋戻されています



「ここまでわかった北町遺跡の暮らしと環境」長井謙治先生（南陽市市民大学）

◎北町遺跡のポイント（「南陽市文化財保護協力員会議」資料より）

1. 縄文草創期後半の遺構(生活の跡)が良好に残る。
2. 低湿地(泥炭層)の遺跡である
3. 縄文草創期～縄文前期まで続く遺跡が確認された
4. 各時代の置が上下を無遺物層にパックされている
5. 動植物が残存している。

この辺に遺跡があることはわかってきたが、たまたま防火水槽工事で掘り当てた、写真のようなごく狭い土地に3棟の竪穴住居跡が確認され、荒らされることもなく、地層もはっきりした状態で残っており、貴重な石器や土器が大量に出土していることから、《これまで分らなかった道具の組み合わせを地層ごとに分類でき、…さらに泥炭層にパックされていたことにより、多くの有機物が確認されています。》《このように、低湿地遺跡で縄文草創期まで遡る遺跡として全国的に稀であり、また、これほどの好条件で遺構が残る遺跡は他に例がなく、研究者の間では国内随一の縄文遺跡と評価する声が高まっています。》



高岡 亮一 議員

コロナ禍をめぐって

◎SDGs（持続可能な開発目標）の源流であるローマクラブ「成長の限界」以来の「人口削減計画」の一環としてワクチン接種が行われているとして、どう受け止めればいいのか。

〈市長〉仮定の話には答えられないが、個人としては、増えすぎた地球上の特定の生物について、自然の意志としてはあるかもしれないとは感じる。ところもある。

◎厚労省人口動態速報値によると、令和3年の死亡者数が、前年に比べ6万7445人多い。ワクチン接種の影響との説もあるが。

〈市長〉南陽市の場合には

459人で前年比5人増にとどまり必ずしも整合性はない。また、大阪府のようなコロナ感染が拡大した地域に、超過死亡数増が見られる。

あるいは、ワクチン接種効果発現以前の超過死亡とも考えられる。

◎世界の感染対策状況を見ると、多くが規制緩和の方向で、日本だけが厳しいままが続いている。とりわけマスクについてどう思うか。

〈市長〉ほとんどの人がマスクをつけているのは異状。ただ、日本人の公衆衛生観念の高さともいえ、その結果死亡者数、感染者数の増加を防いでいる。



〈教育長〉特に小さい子どもにとって、表情が



ワクチン副反応など



マスクについて等、再質問



人口削減計画② 再質問



人口削減計画①



ロシアvsウクライナ問題

施政方針

◎「南陽を世界ブランド」について、どのように予算に反映されているか。

A「(柳四季南陽)との基本協定をふまえ、南陽市として全面的に応援し、オープン、運営できるようにと全庁に指示している。

◎非常に意義ある言葉だと思つて、常に意識して様々な場で反映してほしい。

11歳以下のワクチン接種

◎5歳以上11歳以下のワクチン接種が始まっているが、接種後学校を欠席した児童数は、その数を、市のHP等で保護者に周知することとできないか。

A 3月2日から3月8日まで60名接種した児童のうち8名が欠席。接種会場を出てからの重篤な副反応の場合は、医師の判断で厚労省に報告。それに基づいて国が一元管理している。それを参考にしていただきたい。

市としては、欠席の原因がただちにワクチン接種とは判断できない。

◎商工会、事業者から再度のゼロゼロ融資実施が求められているが、前回分までの市の利子及び保証料補給が12年度まで毎年数千円に及ぶため、市単独又は県と協調した実施は困難だ。なお、経済対策については、県に強く要望しつつ、できる限りの支援を考えていきたい。



問責決議は公金を活用し自身の主義主張を拡散させる恐れがあったとし、「議会の信頼を失墜させた」と指摘した。高岡議員は山形新聞の取材に「商店街に迷惑をかけた」とは申し訳ないが、どう事業の趣旨に反しているかは明確ではなく、説明を求めたい」と語った。

3月定例会の最終日の本会議において、私に対する問責決議が可決されました。（詳細は次頁）

（黒沢光高）

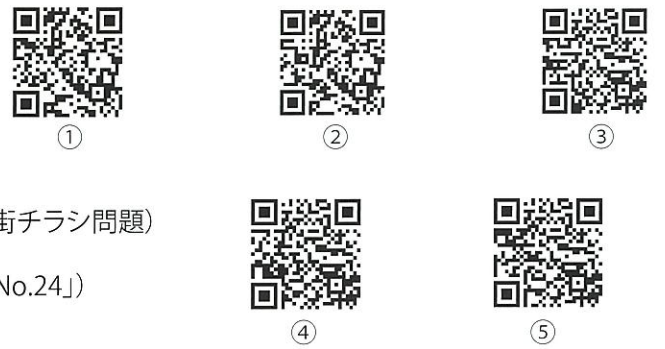
子どもへのワクチン接種をなんとか思いとどまって欲しいという必死の思いを理解してもらえず、議会最終日に私に対する問責決議が可決されるという、私にとって波乱万丈の3月議会となりました。その経緯については、その都度ブログに書いてきましたのでお読みいただければと存じます。



よく考えて!! 子どもへのワクチン接種 高岡淳彦 ☎47-2202



- ① 桐町商店街チラシ問題(1)
② 桐町商店街チラシ問題(2)
③ 桐町商店街チラシ問題(3)
④ 私への問責決議可決(桐町商店街チラシ問題)
⑤ 「円安」で考えること(付「備忘録No.24」)



高岡亮一議員に対する問責決議

我々南陽市議会議員は、市民から信任を受けた者として、その立場と職責の重さを深く自覚し、法令等を遵守し、高い倫理観をもって市政の発展と市民福祉の向上に努めなければならない。しかしながら、高岡亮一議員については、令和3年度南陽市コロナ対応商店街販売促進緊急支援事業の補助金を活用して令和4年1月3日に新聞折り込みされたチラシのなかの、「よく考えて!! 子どもへのワクチン接種」のコメントとともに、自身が作成したブログの「オミクロンは風邪以下」「ワクチンは百害あって一利なし」「子どもにワクチン接種は不要」と題したページに誘導するQRコードを掲載して自身の主義、主張を拡散した。

市議の問責決議案南陽市議会が可決 商店街チラシ記載巡り(山形新聞記事 2022.3.18)

南陽市議会は1日、高岡亮一議員に対する問責決議案を、高岡議員を除く全会一致で可決した。決議などによると、高岡議員は商店街の取り組みを周知する新聞折り込みチラシに自身の営む店舗名目で自分のブログに誘導するQRコードなどを記載した。ブログには子どもへのワクチン接種が不要などとする記載があった。チラシは新型コロナウイルス対策として市が行う事業の補助を受ける予定だったが、市は「事業の趣旨に反する」などとして補助対象外とし、10万円の交付を見送った。問責決議は公金を活用し自身の主義主張を拡散させる恐れがあったとし、「議会の信頼を失墜させた」などと指摘した。高岡議員は山形新聞の取材に「商店街に迷惑を掛けたことは申し訳ないが、どう事業の趣旨に反しているかは明確ではなく、説明を求めたい」と語った。(黒沢光高)

ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議

2月24日、ロシアは、世界中の平和を望む切なる願いに反し、ウクライナへの侵略を開始した。さらに、核の力を背景に国際社会の安定を一層脅かしている。ロシア軍の攻撃は民間施設にまで及び、効命が失われるなど罪のない民間人にも被害が広がっている。このようなウクライナの主権と領土を侵害する行為は、明らかに国際法、国連憲章に違反している。また、今般のロシアの行動は、欧州にとどまらず、海を挟んで対面する日本はもとより、アジアを含む国際社会の秩序の根柢を揺るがしかねないもので、断じて看過できない。よって、本市議会は、ロシア軍によるウクライナへの侵略に対し断固抗議するとともに、即時無条件でのロシア軍の完全撤退を強く求める。

さらに、最終日議員発議された「ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議」の提案に対し、次のように発言して反対しました。

8日の一般質問の冒頭でも申し上げましたが、西側報道機関による一方的な情報のみによって、ロシアが悪いとそういった判断を下すことに対しては、非常に私自身、危惧を持っております。…私は一般質問の中で、たしか金本位制への移行というような話をしましたが、…今までのドル中心の通貨制度から、ロシアと中国が組んで、実物経済中心の通貨制度に移行する、そういった流れができています。これは、世の中全体が、かつてないほど大きな変動の時期を迎えている。今、ドル中心の経済は、カネ自体に価値がある、持っていてナンボの世界で、それに人間みんなくらまされて、使いたくないカネがさだだけが多ければありがたい、そういった感覚に支配されてきたこれまでの世界です。ところが、今回のこのウクライナ・ロシアの問題、…持っていてナンボの金融中心経済の世の中から、使ってナンボ、カネは我々が生きるために、物事を使うために、そのための手段にしか過ぎないんだという流れ、実物中心の経済社会への大きな転換、その時代を今迎えようとしている。その大きな流れの中にある今回のウクライナ、ロシア動乱であるということを、我々しっかり認識しなければならない。これ、足元から崩される西側の金融中心経済社会からの必死のあがきが、今のマスコミのプロパガンダ報道になって表れているわけで、この間申し上げましたように、人口の半分以上が、ウクライナ側ではないロシア側にとって、これからの将来を理解して、世界の地球人類の半分がその方向を向いているときに、南陽市議会が、むざむざとマスコミ報道に乗せられたまま、このような抗議文を出すことは、私は絶対反対です。



高岡 亮一 議員 「鎌倉殿の13人」と南陽

宮内公民館改築等

◎「宮内から市民の新しい拠点を…」を中心に議論を重ねてきた。しかし、コロナ禍で市との意見交換の場がないまま現在に至る。今後どうするか。

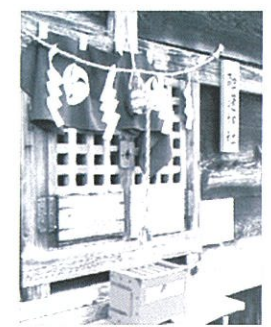
〈市長〉宮内公民館運営委員会を通してご意見を聞き計画に反映してきた。
〈副市長〉説明会の日程は、用地拡張の見通しが立った時点でお示しする。

◎山銀跡地利用とも絡めて、須藤永次翁顕彰について吉野石膏㈱と話をしてきた経緯もある。民間の力の活用を考えるとどうか。

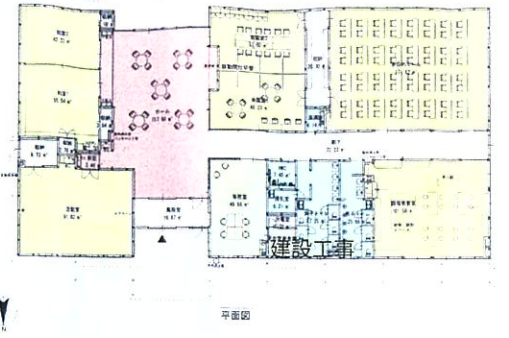
市長 地元には須藤永次翁への思いがあることを伝えながら、今後とも吉野石膏㈱とは良好な関係を築いていく。

◎北条義時、政子の異母兄弟北条相模坊臨空が羽黒修験の頭領としてこの地を仕切ったことが「北条郷」の名の由来という。また13人のひとり大江広元の次男時広が長井郷(置賜)の地頭となる。その子泰秀は、焼失等で苦しむ熊野大社の再興に尽くし「融通神社」に祀られる。さらに広元の長男親広は寒河江郷(村山)の地頭となり四百年続くが、最上義光に滅ぼされ、その

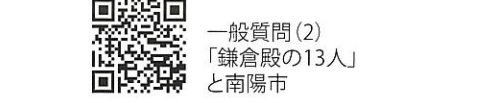
ある者は置賜に入って寒河江姓を名乗って今に至る。大河ドラマが盛り上がるこの機会に南陽との関わりを市民に知ってほしいと思うが。
〈教育長〉市のホームページ等で情報発信していく。
〈市長〉歴史の話は大変興味深いので、活かせるものは活かしていく。
◎南陽市民大学講座の果たす役割は大きい。県の補助打ち切りの話も聞くが。
〈教育長〉市としては継続に向け検討していく。



宮内公民館建設工事安全祈願祭(2023.11.20)



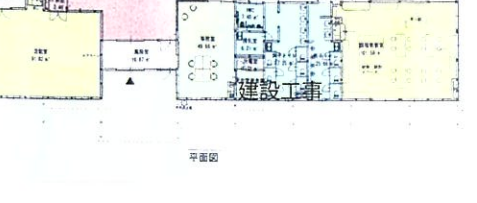
一般質問(2) 「鎌倉殿の13人」と南陽市



一般質問(1) 前置き



厚労省データ改竄 予算委質疑



◎購入台数は、20台は配置済み、今回の67台で全教室分だ。

◎購入台数は、20台は配置済み、今回の67台で全教室分だ。

◎市報5月1日号に「ワクチン接種済者の新規陽性者数は、未接種者に比べ少ない」データが掲載されたが、正しい情報ではなかった。
◎国の集計方法が変更となったため市報6月16日号に、新規情報を掲載した。今後も機会を見て、最新の情報を掲載する。
◎ワクチン接種後の副反応は医療機関報告分で1743人死亡、重篤者2万2440人。厚労省は都道府県にワクチンとの因果関係に関わらず、医療機関を受診できる体制の確保等、迅速な救済を図っていると聞くが。
◎県の説明会で情報があつたが、その後未確認。厚労省の定める健康被害救済制度に該当すれば、市として救済が行われるようにする。

◎購入台数は、20台は配置済み、今回の67台で全教室分だ。



高岡 亮一 議員

正常な世の中に戻すために

令和4年9月定例会

◎コロナ騒ぎが始まって二年半、終息に向かっているとはいえないが、もういい加減にしてほしいというのが正直な気持ち。最初は最悪の事態を想定して怖がっていたが、最近身近な人も感染して体験を通して語られるようになった。市長のコロナ感染の体験は。

〈市長〉運良くインフルエンザ程度で収まった。インフルエンザの流行状況は。

〈市長〉コロナ前の令和元年が4629人、コロナ禍の令和3年は63人に激減。

◎一年前2類相当からインフルエンザ並みの5類にすべきと主張したが、ようやくその理

解も広まりつつある。しかしその一方で、5歳以上11歳までの山形県のワクチン接種率は44.7%で全国2位。最下位の大阪府は7.2%で6倍の開きがある。さらに南陽市は53.2%。全国のワクチン接種後死亡者1835名、重篤者1万5281名（9/2厚労省発表）の事実を考えると、ワクチン接種に慎重な泉大津市にならうたらどうか。

〈市長〉ワクチン接種のメリットが大きいと考えるので、泉大津市にならうつもりはない。

◎80年前の戦争中と変わらない異常な状況の最たるものがマスク着用。教育現場はどう考えているか。

〈教育長〉文科省の衛生管理マニュアルに基づきつつ、熱中症等を配慮して指導。

〈学校教育課長〉子ども達の表情が読み取れないということが問題視されている。

◎マスクが子どもの発達に及ぼす影響の深刻さを、教育現場はしっかり受け止めて対処してほしい。



9月議会 一般質問報告



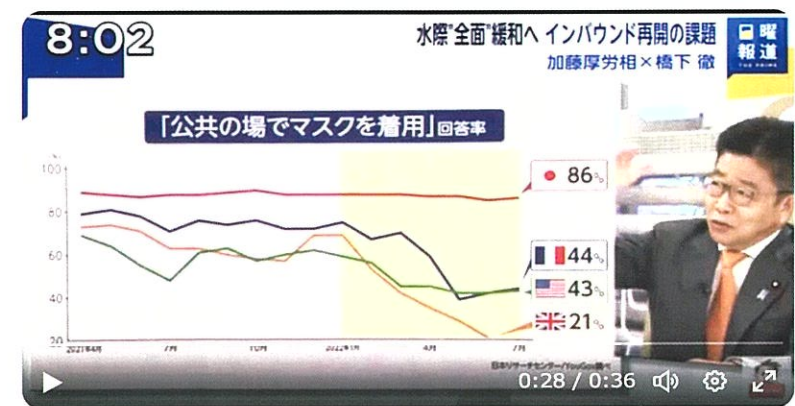
子宮頸がん検診

◎子宮頸がん検診とワクチン接種の状況は。

◎対象者6183人の27.2%が受診され、子宮頸がんが確認された方が2人。

ワクチン接種は、昨年8年ぶりの積極的勧奨再開に伴い、小学6年から高校1年までの対象者640人のうち、1回目接種56人、2回目18人、3回目3人。

◎ワクチン接種の副反応で、若い女性が耐え難い痛みで七転八倒する動画を見た。副反応の恐ろしさに十分な認識が必要だ。



2022.9.18 フジテレビ「日曜報道」



日曜報道

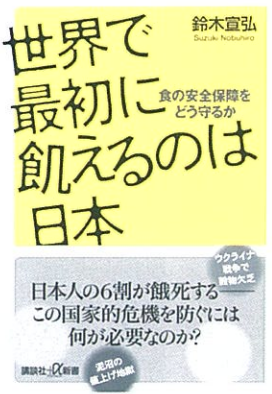
加藤勝信 厚生労働大臣

屋外は基本的にマスクを外して下さい

「私達は屋外はもう基本的にマスクを外して下さいと言ってます。屋内もよほど近い距離で話す以外はマスクしないでもいいと言ってます。でも残念ながら日本の町中ではマスクをしてる」「私は外では積極的にマスクを外して歩いている」(加藤 厚生省大臣)

令和4年9月定例会(つづき)

(12月議会)



『世界で最初に飢えるのは日本』(鈴木宣弘)を読む



「置賜自給圏構想」を思い出した!



ふるさと納税の 役務費

◎役務費1億1700万円及びポータルサイト委託料2600万円について。

◎二つのポータルサイトに対する委託料を含め、すべて市外の民間事業者。役務費には返礼品送付の費用も含まれる。

◎そうした事業者を市内に育てることで、その金額のいくらかでも市内に落とす可能性は考えられないか。

◎市内の事業所で取り組めればいいが、現状ではなかなか難しい。

法人市民税

◎コロナ禍の厳しい中で一部企業の増益のため5.7%増となった。内容について分析したが、

◎コロナ禍にあっても国全体で法人税が伸びている。法人についての調査権は市にはないので情報収集にも限界がある。

コロナワクチン

◎昨年度医療機関に支払われたワクチン接種委託料が1億1300万円。

◎ワクチン接種した人もコロナに罹る現状を、費用対効果の面からどう考えるか。

◎国策で進めているワクチン接種のため、市では希望者にスムーズに接種できるように今後も力を入れていく。

◎5歳から11歳までのワクチン接種率は、南陽市53.2%に対して大阪府7.2%という大きな開きがある。

シエルトー なんようホール

◎コロナによる文化会館の使用率落ち込みが



心配だ。現状稼働率ほどの程度か。

◎3年度の稼働率は大ホール31%、小ホール50%で、今年度は大ホール37%、小ホール73%で回復傾向だ。木造の音楽ホールとして世界最大であり、音楽関係者とその音質の良さを広く知っていただくことが必要と思っており、再来年の10周年に向け取り組みを進めている。

令和4年12月定例会

食糧危機に備えよ

◎「世界で最初に飢えるのは日本」という本が出た。国の食料自給率は37%だが、山形県は143%。そのメリットを生かす工夫を。

◎市長本市では国の定めた「みどりの食料システム戦略」以前から、「南陽市有機農業推進協議会」を立ち上げ、有機農業の拡大と環境負荷低減に向けて取り組んでいる。

◎8年前に「置賜自給圏推進機構」が発足して全国的にも注目を集めたが、当初の勢いは影を潜めている。3市5町による「置賜定住自立圏構想」として「置賜自給圏構想」の



高岡 亮一 議員

現場感覚を大切にしたい対応を

実現に取り組みないか。「自給圏構想」を一口で言えば「外需よりも内需重視」。「産消連携」意識を高めるのに「朝市」は格好の機会では。

◎市長朝市を運営する3団体協議会が行う共同販促事業について「南陽市商店街まちづくり活性化推進事業費補助金」を交付し、支援している。



ち、消費されるのは%だけ、残りの1/3はムダになっている。食糧危機になれば真っ先に考えねばならない。

◎市長市報や市のホームページで、「食べきり」の推進や、食品のロスについて広報している。民間団体の取り組みとして、家庭等で余った食品を有効に活用していると聞く。

子どもへのワクチン

◎ほとんど重症化することのない子どもに対して、副反応のリスクを侵してのワクチン接種はいかなるものか。現場感覚を大事に対応してほしい。

◎市長現場感覚は大事と認識している。

※新型コロナウイルスのため、予算委員会を欠席しました。



高岡 亮一 議員

戦没者慰霊の今後とこれからのワクチン接種方針

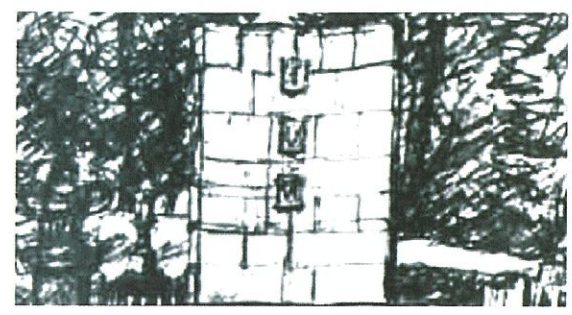
令和5年3月定例会

◎岸田政権は防衛費GDP比2%と国民の基本的人権を否定する「緊急事態条項」導入に向けて舵を切り、310万人の尊い犠牲性による「平和国家日本」が根底から揺らいでいる。戦争の悲惨さ辛さは、何よりもその肉親の記憶に深く刻まれて伝えられてきたが、遺族会、戦没者慰霊の現状は。

〈市長〉遺族の高齢化による会員数の減少から活動の継続が難しくなり、令和4年度から市が主催、山形県遺族会南陽支部の共催で、市全体の追悼式を実施した。

◎「死者の慰霊」は「政教分離」に抵触しないと考えていいか。

〈市長〉無宗教式で実施



◎昨年亡くなった人は158万2千人で、前年より8.9%、13万人も多い。ある週刊誌には「政

しており「政教分離」には抵触しないものと考ええる。

◎遺族会解散の地区も出ている。今後、市が主体の公的行事として永続して取組んでいくための問題提起とする。

府・新聞・テレビがひた隠す「ワクチン」と「超過死亡」の因果関係の見出しがあった事実、新型コロナウイルスの1年目には死亡数は減少したのに、ワクチン接種が始まってからの超過死亡数は25万人を超えている。

また、国家予算でワクチン購入代金2.4兆円、接種費用2.3兆円。うちワクチン1.4兆円分が未使用の現状という。ワクチン接種についての今後の方針は。

〈市長〉国の方針に沿って今後もワクチン接種を進めてゆく。

◎間違いと気づいたらいつでも改めて、その時々最善の道を選んでほしい。

東置賜の英霊を祀る熊野招魂社



戦争犠牲者の慰霊を今後どう考えるか



ワクチン接種に関する議会質疑



ワクチン購入のムダに、会計検査院がメス



コロナ禍の現況について

扶助費の状況

◎4年度に比べ1割以上減額になっている。今後リーマンショック以上の大恐慌到来の見立てもある中で、本市の生活保護の現況は。

◎コロナ禍では、事前段階での支援が国の方でも行われたことで、2月末の生活保護世帯は133世帯、150人ではば横ばい。

置賜管内での本市の生活保護率は低い方だが、増額が必要な状況になれば補正予算などで適切に対応する。

コロナワクチン

◎国では8.8億回分を仕入れ3.8億回分は使用したが5億回（1兆4000億円）分のワクチンが余っているという。本市の状況は。

◎本市にはこれまで9



万回分の従来株ワクチンが届いており、そのうち使用期限切れで約5700回分を破棄した。

◎山形、秋田両県の児童のように、接種率が高いほど感染率が高いという調査結果もある今後の方針は。

◎現在は落ち着いた状況だが、今後も国からの情報を基に進める。税金が無駄にならないよう、今後も接種率を上げていく。

◎方針転換の必要を感じた場合には、ためらうことのない決断を要する。

令和5年3月定例会(つづき)

地籍調査事業

◎現状と今後は、

◎3年間で一つの調査完了サイクルで実施。

5年度は宮内の清水町、六角町、横町、吉野町などで行い、併せて6年度予定の東町地区の準備図策定も行う。年度末の進捗は市全体の6.7%。



一般質問で取り上げた本です。置賜選出の木村武雄代議士は、「アジア人同士戦わず」という石原莞爾の遺志を頑なに引き継ぎ、「自分の後継には福田赳夫を」という佐藤(栄作)の意向に反して、田中派結成を主導、田中政権を誕生させます。その過程で、木村と田中角栄の間には、田中政権誕生の暁には日中国交正常化に動くという固い約束が交わされていました。この書はその経緯を明らかにしています。

米国を出し抜いた日中国交回復にキッシンジャーは激怒します。その後ロッキード事件が引き起こされます。木村武雄は、田中角栄と共に日本の独立のために政治生命を捧げた真の愛国政治家として、あらためて注目されています。

この本には、私の論考「置賜発アジア主義」からの引用もあります。



令和5年6月定例会



高岡 亮一 議員

ワクチン接種・マスクの弊害

◎「二十歳の集い」での市長式辞がHPVワクチン積極推奨に終始したのはショックだった。

〈市長〉相当悩んだが20歳の方が集団で集うチャンスは他にないと考えてお話しした。

◎HPVウイルスに感染して子宮頸がんになるのは千人中1人か2人。HPVウイルスの90%は2年以内に自然消滅。がんよりワクチン接種で苦しむ人の方が多い。なぜ8年間も使われなかったかを考えてほしい。薬は病人相手、ワクチンは健康な人相手だ。製薬業界の販売戦略に乗らないでほしい。

◎マスクの常時使用による血中酸素濃度低下

や言語能力発達の遅れなど、マスクの弊害が明らかだ。深刻なのは、顔が半分しか見えないことによる人間関係の希薄化。AIが人間に近づくのに反して、人と人とのつながりがあり人間といえる。マスクによって自分だけの世界に閉じこもる。どう思うか。

〈市長〉マスクの弊害は、世界的に権威のある団体や科学者によって承認されているとは承知していないが、運動時の息苦しさや表情の認知が困難と認識している。

◎弊害の認識が甘い。深刻に考えるべき。

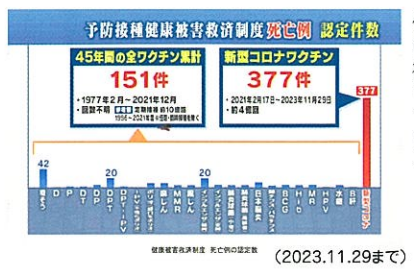
GIGAスクール

◎GIGAスクールが具体化して2年、その成果は。

〈教育長〉一人一台端末と高速大容量通信ネットワークの整備で、多様な学習活動が充実。さらなる活用に向け、教職員資質向上の取り組みが必要不可欠。

◎十分に活用できるかどうかで格差が出る。横並びではなく、できるところをどんどん伸ばしてレベル向上を図るべきと思うが。

〈学校教育課長〉その通りで、今後は教員の指導力向上を図っていく。



コロナワクチン接種 死亡認定377件

新型コロナワクチン以外の45年間の予防接種における健康被害認定と新型コロナワクチン単独の健康被害認定件数の比較。45年間の認定件数3522件が、2年半のコロナワクチンだけで5357件。死亡認定は倍以上の377件。



一般質問冒頭発言

コロナ禍総括

「がんばろう!商店街」事業に中小企業庁から205万円

「がんばろう!商店街」総括



高岡 亮一 議員

ワクチンよりも免疫力強化

本市のワクチン政策

◎厚労省による新型コロナウイルスワクチン健康被害補償認定は死亡210名を含む3881件に及ぶ。「寝てれば治る」程度の新型コロナウイルスに恐れおののいてワクチン接種を繰り返す、その挙句の健康被害。そういう中でのHPVワクチンの勧奨に疑念がある。HPVワクチンの接種コストは。

〈市長〉問診・注射実施料等約2千700円、2価4価ワクチン代1万2千円、9価2万2千572円。(税別)
◎市で関わる予防接種と予算は。
〈市長〉A類14種、B類2種。令和5年度当初予算で2億1千1

2万6千円。

◎日本脳炎やジフテリア等ほとんど姿を消した感染症に予防接種が必要なのか。薬は病人対象だが、ワクチン(予防接種)は健康人が対象で無限の需要。新型コロナウイルスでつらい思いをした人が多くいる一方で、大きな収益を上げた人もいる現実。

〈市長〉ワクチンで病気が撲滅したら医療費を請求できなくなるので、利益を追求する医師にとっては都合が悪くなる。
利益を得た方が多くいるかどうかは事実確認が必要だ。
◎感染症対策としては、危険と背中合わせのワクチンよりも、衛生環境改善、食生活向上に

よる免疫力強化こそ第一義。

宮内公民館改築

◎今後のスケジュール
〈市長〉10月中旬に拡充分の土地の譲渡を受け、9月にプロポーザル提案書を審査の上、E・C・I協議を経て業者を選定。その後工事請負業者と契約。速やかに工事に着手し、完成は令和6年度末の予定。
◎「市民が主役」の公民館になるために今後どうするか。
〈市長〉公民館運営委員会を通して市民の意見を吸い上げていく。



宮内公民館改築について 宮内公民館建設工事安全祈願祭



◎調査結果の現況は。
A新たに5棟の住居跡が確認され、古墳ではなく有力な古墳時代の豪族の館跡として認識されてきた。
◎北町遺跡とも併せ、市のイメージアップの目玉にしてほしい。
A事実関係を明らかにし、調査予算の確保に努める。

長岡南森遺跡

ワクチン接種

◎本市へ供給された新型コロナウイルスワクチン総数と、その廃棄数は。
A11万9千471回分の供給があり、9月末までに1万6千466回分を廃棄。
◎一件あたりの接種料とその件数は。
A一件あたり接種料は2千277円。
多い順に、南陽病院8千146件。以下1千966件、1千667件、1千516件、1千478件などとなる。

◎厚労省のコロナ副反応死亡認定補償対象201名は、コロナ以外の予防接種副作用死亡認定総数を上回る。
この問題が、政府・医療界、マスコミのタブーになっている現状を危惧する。

表1. 予防接種健康被害救済制度の状況 (データ元: 厚生労働省)

	認定件数	内、死亡件数
これまでの全てのワクチン (過去45年・24種類のワクチン)	3,522件	151件
新型コロナワクチン (2021年2月~23年12月)	5,735件	420件

◎上記一般質問「本市のワクチン政策」についての市長答弁に対し、医師会から抗議があり、1月16日発行の議会だよりに、市長名と議会報委員長名で「訂正とお詫び」文を掲載しました。経緯の詳細については右記QRコードでアクセスの上をご覧ください。問題になった市長答弁を会議録から転載しておきます。

《ワクチンは、お医者さんにとっては非常に望ましくないといいますが、利益を追求するお医者さんにとっては望ましくないものです。なぜかというと、病気が、議員がおっしゃるように撲滅されていくからです。永久にもうけるためには、ずっと病気が発生していなければいけないのを、先ほどおっしゃった例のように、撲滅されてしまえば自分の診療報酬にはつながらない、その点は逆であります。／それから、もうける人がいっぱいいるということについては、いつどこで誰が幾らもうけたのかということがなければ、風評の域を出ないものと考えております。》

9月議会一般質問市長答弁をめぐって



『議会だよりvol.176』の「訂正とお詫び」について



令和5年12月定例会



高岡 亮一 議員

「愛郷心の涵養」を行政・教育の柱に

愛郷心について

◎「日本経済30年の停滞」と言われるが、生活実感として、30年前に比べてくらしは楽になっている。デジタル化の進展でモノやサービスが安くなった結果で、「限界費用ゼロ社会」に向かっている。

◎土地ごとの産土(うぶすな) 神社は、「愛郷心の拠りどころ」と考えられるのではないかと。
〈市長〉個人的な立場で申し上げれば、いわゆる宗教というものではなくて、日本人にとっては空気や水と同じように、自ずから根付いている感謝する心の表れや生活習慣がそうい

◎「日本経済30年の停滞」と言われるが、生活実感として、30年前に比べてくらしは楽になっている。デジタル化の進展でモノやサービスが安くなった結果で、「限界費用ゼロ社会」に向かっている。

最も土台になる根本的なものの一つ。幸せに生きていくための大きな土台の一つ。愛郷心がなければ、荒んだ精神状態になる。

◎教育長 地域があつてその中で自分が支えられている、そのことで地域に感謝する、そういう心が愛郷心と思う。
◎土地ごとの産土(うぶすな) 神社は、「愛郷心の拠りどころ」と考えられるのではないかと。
〈市長〉個人的な立場で申し上げれば、いわゆる宗教というものではなくて、日本人にとっては空気や水と同じように、自ずから根付いている感謝する心の表れや生活習慣がそうい

う施設の形をとったと考えられる。
◎教育長 個人の自由な選択と捉えている。



松田直二・画

新型コロナ関連

◎マスコミでは伏せられているが、11月29日発表の新型コロナワクチン接種健康被害救済制度認定は、5357件(内、死亡377件)に及ぶ。南陽市は。

〈市長〉市のデータはないが、県の厚労省への「副反応疑い」報告は266件。(健康被害認定は非公開)

訂正とお詫び

10月16日発行の本誌13ページの一般質問の記事の内容について、一部補足を要する部分がありましたので、白岩市長の補足を以下のように掲載いたします。
〈市長補足〉誤解を招く点がありましたので、市長答弁の真意を補足いたします。質問のなかでの「ワクチンは医療業界にとって一番金になる」との指摘は違います。ワクチン接種の目的は、市民が感染症で苦しむことを軽減し予防することです。また、病気がまん延して医療が逼迫し、市民が必要な医療を受けられなくなることを防ぐためです。
膨大な労力を割いてワ

クチン接種にご協力いただいた医療従事者の皆様に改めて感謝と敬意を表します。
「コロナで潤った人がいるということも確か」との指摘は、いつどこで誰が幾らもうけたのかと言ったことがなければ、風評の域を出ないものです。質問に対する答弁が舌足らずで誤解を招いたことにつきまして、率直にお詫びいたします。
そのうえで「議会だより」が、議場での議論を市民の皆様によりよくお伝えする重要な機能を今後も発揮されますよう期待いたします。
南陽市長 白岩 孝夫
* * *
議会報編集委員会では、記事の正確性に留意し、市民の付託に応えられるよう努めて参ります。
委員長 伊藤 英司

一般質問(4) 新型コロナ総括②



一般質問(3) 新型コロナ総括①



一般質問(2) 愛郷心② 神社の意義



一般質問(1) 愛郷心①



12月議会 一般質問「愛郷心」



ワクチン政策について



宮内公民館改築について



宮内公民館建設工事安全祈願祭

『議会だよりvol.176』の「訂正とお詫び」について



**宮内地区地域交流センター
(宮内公民館) 整備計画**
令和6年10月開設に向けて
スタート!

4月臨時会での基本設計等予算可決により、建設以来60年余りを経た宮内公民館が、「宮内地区地域交流センター」として新築整備されることになりました。

建設予定地は「交流プラザ蔵楽」の駐車場で、素案として木造平屋建、建築面積1,187㎡、延床面積1,085㎡が示されています。駐車場用地が不足することにより隣接地1,100㎡の買収も予定されます。



国交省「都市構造再編集中支援事業」による補助(補助率1/2)を見込んでの計画で、総事業費は用地買収費も含めて約8億円になります。

今後のスケジュールとして、9月に示される基本設計を叩き台に、地元説明会等での市民からの意見聴取を行なった上で、4年度実施設計。5年度建設にかかり、6年10月開設を目指します。

なお、現在地は更地にして、その後の利用については今後の課題となります。

旧ハイジアパーク南陽、「四季南陽」として再生へ
「南陽を世界ブランドにする」



支給

⑥協定内容は新会社に譲渡可能

旧ハイジアパーク南陽は、平成4年、クア・アルカディア構想に基づき総事業費約41億円を投じて整備し事業をスタートしました。その事業を引き継ぐKODは、「南陽を世界ブランドにする」という大きな目標を掲げ、「地域の事業をつなぐ中核」となって地域を盛り上げることを事業目的の第一にしています。地域全体のレベルアップ等大きな波及効果を期待したいと思えます。

体制が整った段階で、奥山氏が市民に直接語る機会を作りたいとのことでした。

旧ハイジアパーク南陽は、(株)KEN OK

UYAMA DESIGN(以下KOD)によって「四季南陽」に

生まれ変わり、新たに再生への道を歩み出すことになりました。市

との基本協定締結に先立ち、5月21日、代表

の奥山清行氏より議会

に対するリモート説明

会が行われました。

「立地、環境ともに

素晴らしい。日光、那

須、箱根に流れる客を

山形に呼び込み、地域

の皆さんと一緒に、地

域全体を盛り上げる中

核とした」とし、三

つのコンセプトが提示

されました。

①世界に誇る「里山文

化」への着目

②食材の宝庫としての

価値を存分に活かす

③高品位にデザインさ

れた、他にない魅力

ある複合リゾート施

設としてのデザイン

-5 363 11 492" data-label="Text">

カフェホテルを目指

す

このコンセプトに

-11 515 25 644" data-label="Text">

沿った複合リゾート施

-27 515 41 644" data-label="Text">

設で、露天風呂付客室

-43 515 57 644" data-label="Text">

30室をはじめ、奥田政

-59 515 73 644" data-label="Text">

行シェフがプロデュー

-75 515 89 644" data-label="Text">

スするレストランやス

-91 515 105 644" data-label="Text">

イーツ工房を設置。さ

-107 515 121 644" data-label="Text">

らに南陽の食材を厳選

-123 515 137 644" data-label="Text">

したプレミアムマル

-139 515 153 644" data-label="Text">

シェやEコマースによ

-155 515 169 644" data-label="Text">

る物販事業について

-171 515 185 644" data-label="Text">

は、「地域の皆さんと

-187 515 201 644" data-label="Text">

商品企画・開発なども

-203 515 217 644" data-label="Text">

行なっていきたい」と

-219 515 233 644" data-label="Text">

のこと。

-235 515 249 644" data-label="Text">

農業体験、フィール

-251 515 265 644" data-label="Text">

ドアストレッチ、星空

-267 515 281 644" data-label="Text">

観察等の体験にも力を

-283 515 297 644" data-label="Text">

入れます。

-299 515 313 644" data-label="Text">

リニューアル規模と

-315 515 329 644" data-label="Text">

して約10億円、運営は

-331 515 345 644" data-label="Text">

新会社によって行われ

-347 515 361 644" data-label="Text">

ます。

-363 515 377 644" data-label="Text">

今回、本市とKOD

-379 515 393 644" data-label="Text">

との間で交わされた協

-395 515 409 644" data-label="Text">

定等の主な内容は

-409 515 423 644" data-label="Text">

①譲渡金額は1万一千

-423 515 437 644" data-label="Text">

円

-437 515 451 644" data-label="Text">

②建物等の修繕補助金

-451 515 465 644" data-label="Text">

として2千万円

-465 515 479 644" data-label="Text">

③温泉用地借上料年間

-479 515 493 644" data-label="Text">

280万円を10年間

-493 515 507 644" data-label="Text">

南陽市負担

-507 515 521 644" data-label="Text">

④二色根温泉に係る維

-521 515 535 644" data-label="Text">

持管理費5年間

-535 515 549 644" data-label="Text">

⑤固定資産税相当額を

-549 515 563 644" data-label="Text">

奨励金として10年間





宮内 菊地聡子さん(50歳)

菊人形の伝統を守る(南陽市)の三男菊地匠さんに嫁いだ聡子さんに思いを語っていただきました。

いて、そういう人達に支えられてまちが元気になり、伝統文化が守られている地域だと思ふようになった。

■今関心あることは

南陽市の文化と伝統。東北芸工大からの声掛けがあつて菊人形のこゝとを調べている。四年前に亡くなった夫の父(忠勇さん)のことから始め、さらにその父親(熊吉さん)について調べ、いろんな人の話を聞けば聞くほどすごい人だったことがわかる。

■南陽の菊まつりのすゝいところは

長い歴史を持つ菊花展と菊人形の技術。他の菊人形は各部門の職人を全国各地から集めて作りあげる。しかし、南陽の菊人形は、熊吉市の職人が全てを作る。菊人形は季節が終われば解体され形をなくす。そして次の年に新しく作り出される。それを脈々と技を受け継ぎ100年以上も繰り返されていくことを感慨深く思う。

これからの菊人形は若い人に受け入れられるにはどうするかではなく、今の菊人形をさらに極める形で伝えていくことだと思う。それに必要なのは、まず「発信力」。

■これからの南陽市は

行ってみたい場所も食べ物も良いものがいっぱいあることがわかってきた。今は花公園もあるし子育てにもいい環境だ。若い人に移住してきてほしい。



中川 遠藤 長之さん(53歳)

中川公民館長代理として、精力的に地元の歴史発掘紹介に努める遠藤長之さんにお聞きしました。

■公民館長代理になる前は

自動車販売会社にて27年勤務しました。公民館代理になって8年になります。

■地元の歴史との関わりは

20年ぐらい前から岩部山三十三観音の整備保存に関わり、草刈りや急傾斜地への階段設置等の事業を行って

ます。公民館に勤めるようになってから、公民館だよりの裏面を利用して中川の歴史を書くようになった。その他「岩部山三十三観音御詠歌の旅」や、明治天皇御休止の場所の碑など中川地区に遺る記念碑について冊子にしています。

また、ホームページの「中川公民館日記」は毎日できるだけ更新を心掛けています。

■中川という、水心子正秀(すいしんしさひで)や吉田熊次といった偉人も出ている

水心子正秀には、今年の1月に山形新聞「ふるさと文化財」で紹介されており、日本刀の伝統が今に伝わっているのは正秀の業績とい

われています。吉田熊次は、長井の方が来訪し熊次の実家等を調べて、「山形県からの上京遊学の成功者」として「阿部次郎」という本で紹介されました。

■コロナ禍の影響は

イベント等の中止で内部的に時間の余裕ができた分、外部の環境整備に力を入れることができています。

■今後やりたいことは

地区の名所「岩部山」について、環境整備を進め、もっと多くの方に来ていただけるようにしていきたい。



発掘「南陽の歴史」①吉野地区

源義経の忠臣 佐藤継信・忠信兄弟ゆかりの地

佐藤継信・忠信兄弟は、「平家物語」や「源平盛衰記」によって源義経の忠臣として知られます。共に若くして亡くなりますが、多くの物語や伝説に彩られた歴史的人物です。

兄弟の死後、その父佐藤庄司基治は、文治5(1189)年、平泉討伐に向かう源頼朝軍を福島石那坂(飯坂辺)で迎え討ち大敗します。その子孫佐藤源左衛門清信は南陽市下荻に逃れ、南蔵院佐藤家の祖となります。



正応2(1289)年、庄内にあった「羽黒堂」をこの地に祀ったと伝えられ、それが現在の出羽神社です。3



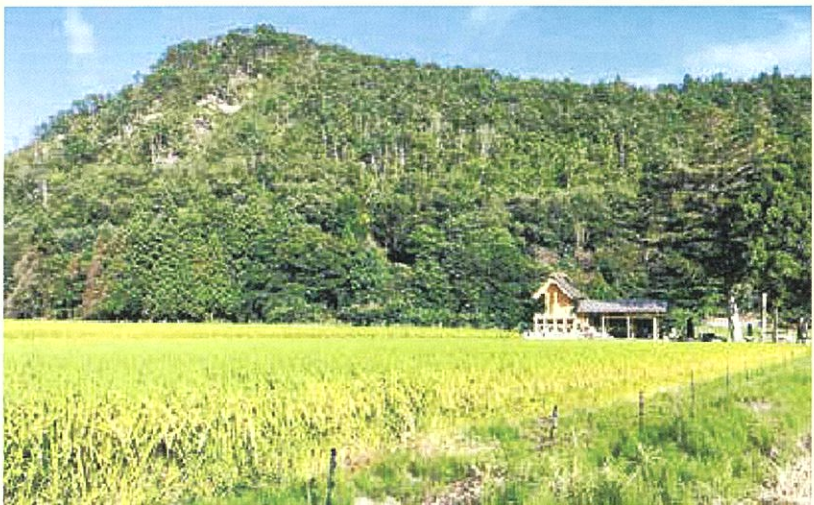
(南蔵院文書より)

米沢市の常信庵は、継信・忠信兄弟の母梅唇尼の開基とされ、義経が供養のため訪れたとの伝えがあります。

また、近くの佐氏泉公園には兄弟が産湯を使ったと言われる清水があり、それぞれ米沢市の観光スポットになっています。

発掘「南陽の歴史」②金山地区

七瑳古山を望む「勝景の地」



金山地区はかつて「神山郷」とよばれていました。現在内原在住の高橋武一家は、金山片岡で代々七兵衛の名を継いできた、足利尊氏・基氏の書状が伝わる南陽市でも有数の旧家です。家系譜によると、小四位源

朝臣頼親七代の孫三宮蔵人長親末流源長安こと高橋石見守、代々会津の葦名家に仕えていたのですが、不遇だった長安は世を遁れて、勝景の地を探り、松島・南部・象潟・山寺を経てこの地神山郷に至り居を構えました。それが今からおよそ五百年前のことです。

「前は川、後ろは山、兵を防ぐに便利にして、水木自ずから足り、稲黍最も饒(ゆたか)なり」。ついに探して勝景の地がここだったので。たしかに高橋七兵衛家から望む七瑳古山(ななさこやま)の山容は、四季折々の変化に富み実に見事です。父長安の招きで移ってきた子長義が、七瑳古山の麓

明神様から南方を見ると、東西の稜線が心地よく置賜の平野へと吸い込まれ、その先、晴れた日には米沢の斜平(なでら)山、さらに梅峰の起伏に富んだ連なりを望むことができます。白鷹山塊を龍に見立てるとまさに龍の口にあたり、小滝街道を下ってきた旅人が、置賜の平野までと一息と一服するにふさわしいパワースポットです。

の龍口明神を再建したのが永正9年(1512)のことでした。明神様から南方を見ると、東西の稜線が心地よく置賜の平野へと吸い込まれ、その先、晴れた日には米沢の斜平(なでら)山、さらに梅峰の起伏に富んだ連なりを望むことができます。白鷹山塊を龍に見立てるとまさに龍の口にあたり、小滝街道を下ってきた旅人が、置賜の平野までと一息と一服するにふさわしいパワースポットです。五百年の長きにわたり七人の氏子によって守られてきた明神様でしたが、後継が見通せないことから、令和2年御祭神を同じくする熊野大社末社の殿島神社に合祀、新たに令和3年、飛騨高山の宗教法人「六次元会」によって、吉野赤山生まれの霊能者高橋有明上人(1858~1914)等を祀る「有明長南社」が建立されました。遠方からの参拝客も多く訪れるようになっていきます。

発掘「南陽の歴史」②宮内地区
尾崎家の祖 泉親衛(平)を祀る和光神社



NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」は南陽と関わる事が多く、歴史を身近にしてくれました。

①南陽市一帯を「北条郷」と呼ぶのは、北条時政の妾腹の子、すなわち政子や義時の腹違い「北条相模坊臨空」に由来すると言われます。②大江広元の次男時広は、長井荘(置賜地方)の祖となり代々16年に亘ってこの地を治めます。その子泰秀は、熊野護持に力を尽くして融通神社に祀られています。③寒河江荘(村山地方)を40年間治めた長男親

広の末裔は、滅亡後置賜に逃れて寒河江姓を名乗って現在に至ります。



泉親衛を祀る和光神社(鎌倉殿の13人)



宮内に流れる名家大江氏の血脈

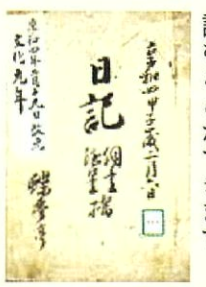


飯山から宮内に移ってきた尾崎家の祖として、熊野大社末社和光神社に祀られているのです。「飯山市史」にも慶長三年(1598)上杉景勝の会津移封のさい、尾崎氏に奉ぜられて移った和光明神は山形県宮内町に現存しているとあります。尾崎氏は半年で宮内から福島市の上名倉に移り、その地にも和光神社が建てられて現在に至ります。

その福島和光神社の氏子一行と、「宮澤城」の標柱を持参した飯山市の一行が、宮内の和光神社の神前でパツパツり出会うという出来事がありました。ちょうど直江兼続が主人公の大河ドラマ「天地人」放映の平成21年のことでした。尾崎家は兼続の母の実家です。400年の歴史を超えた不思議な出会いでした。

令和5年1月16日 vol.172

発掘「南陽の歴史」④漆山地区
鷹山公改革の最前線 郷村出役 北村孫四郎



史編集資料「第45〜47号で読むことができます。」

上杉鷹山公による藩政改革の時代、農村の現場で農民指導にあたる「郷村教導出役」という役が設けられていました。領内は12の区域に分けられ、現在の南陽市にあたる「北条郷」の出役を、文化元(1804)年2月から文化4年2月まで勤めたのが北村孫四郎信精でした。

北村は天明元(1782)年に家督を相続、馬廻り組に属していました。出役任命前漆山村に10年間滞任しており、百姓の仕事も渡世もここで覚えたと記しています。

北村は、出役任命後も漆山村を拠点に管轄下を馬で駆け巡り、精力的に農村指導にあたりました。詳細な「日記」十数冊が米沢市立図書館に保存されており、北条郷出役時代の3年分は、「南陽市

さらに、農村指導の経験をもとに、農作業の段取りなどを記した農民のための手引書を作成しました。それが「北条郷寒造之弁」です。

「寒造り」とは、夏になっても味も香りも変わらない大寒の時期に仕込む酒のことです。「春の陽差しに気が緩む頃あわてももう遅い。百姓もまた意志を強くして、冬の間」翌年の農作業の計画を練り上げておかなければならない。」と説きます。「農民は、本年の寒中には心を入れかえて、翌年こそはふらふらせず

に仕事に精を出し、節約

に心がけて安定した暮らしをしようと願うことである。」とまえがきに記しています。

「北条郷寒造之弁」は、「日本農書全集」全72巻の第18巻に、同じく米沢藩の郷村出役今成吉四郎の「農事常語」と共に収録され、鷹山公改革の現場での奮闘が今に伝えられています。

鷹山公が「明君」であった背景には、公自身の気質と努力もさることながら、貧を窮めた米沢藩を何とか立て直さねばならないと立ち上がった優秀な家臣たちがいたのです。

なお、北村孫四郎が漆山村のどこに居を構えていたかは明らかではありません。今後の解明が待たれます。

『上杉鷹山』(小関悠一郎)を読む(4)第三の改革②



「北条郷郷村出役北村孫四郎に見る鷹山公改革の現場」(市民大学資料)



令和5年10月16日 vol.175

発掘「南陽の歴史」⑤梨郷地区
東京市場に名を轟かせた白菜



のでした。危機的状況の中で活路を開いたのが白菜栽培でした。昭和4年福島県の農場視察から持ち帰った一合ほどの白菜のタネから始まり、土平地区に一坪の網室をつくって採種に挑戦、翌年には村内自給のタネによる

梨郷村は、製糸業隆盛の大正から昭和のはじめ、畑地の60%が桑畑の養蚕の村でした。ところが昭和4年(1929)来の大恐慌で、繭価格が1/4になる大暴落。村全体で80万円余(公務員初任給換算20億円強)の負債をかかえるほどでした。

栽培が実現できたのです。早くもその年には市場出荷を目指す梨郷村蔬菜出荷組合設立、商品としての条件具備が図られます。



こうして梨郷産の白菜は「白菜」として、東京市場でも名が通り、収穫量の多い時期には、梨郷駅は長井線が一番の貨物取扱駅になります。白菜の栽培技術向上



の基礎は村内での採種事業でした。土平地区を中心に採種組合が発足、そこで得た知識は農業補習学校を通して広められます。昭和8年土平の採種組合は、山形県農事試験場の採種指定農場となり、白菜は「山形白菜」と名を変えて山形県全域に普及。宮内にある山形農事試験場置賜分場を中心に栽培技術の改良も進みました。栽培面積は20町歩を占め、出荷量も21万貫(約800トン)を突破します。

異常に暑い夏が過ぎていきました。熱中症が大きな話題になりましたが、水不足は深刻化することもなく爽やかな秋を迎えています。

ちょうど二五十年前の安永2(1773)年は大旱魃の年でした。井戸も小川も涸れ、田には水が一滴も流れず、稲苗も枯れてしまいうような状態でした。

十分な雨は得られない中、土木に秀でた与板組(直江兼続の一族)が対策を申し出ます。その提案を受け、松川を流れる水を糠野目村鶴巻で汲み上げ、清野堰から北条郷の田んぼに引き入れる緊急灌漑工事によって急場をしのぐことができたのです。15ヶ村の民は涙を流して喜んでいわれます。

この構想は、寛政7(1794)年完成の黒井半四郎による黒井堰へと引き継がれ、今に至るまで北条郷を早魃から守ることにあります。

翌安永3年(1774)年、鷹山公による御神符を御神体として大符神社が建立されます。さらに公の御仁徳に感謝した民たちが、念仏を唱えながら踊ったのが鍋田念仏

発掘「南陽の歴史」⑥沖郷地区
鷹山公直筆の大的ほり―鍋田念仏踊

時の藩主は米沢入部3年目、まだ22歳の鷹山公。公の号令下、6月7日(新暦7月26日)、北条郷の総寺院の僧たちが宮内熊野大社に結集して雨乞い祈禱を齎行。さらに郡奉行長井庄左衛門は断食して参籠、地域の人々も日夜天を仰いで降雨を祈ったのでした。



踊りの起源と伝えられます。そうした民の思いに込められたので、若き鷹山公直筆の大的ほりが伝えられています。巾1.2m高さ3mで、上部には雲のかかる太陽と月が配され、中央に「大念仏」と大書。下部には「屋代・北条郷」と記されていたと思われすが、なぜか「北条」の文字は切り取られています。



発掘「南陽の歴史」⑦ 赤湯地区
日本ワインの聖地 赤湯



切り絵 平光敏さん(赤湯)作

「めったに驚かれることのない司馬遼太郎さんが、鳥上坂から白竜湖が見えてきたとき、思わず『あつ』と声をあげられた」と、井上ひさしさんが嬉しそうに語られたことがありました。

この風景とともに広く知られる「赤湯のぶどう」ですが、近年のワイン需要の高まりの中で、あらためて「日本ワインの聖地」として注目されています。赤湯ぶどう栽培の起源は三百年ほど遡り、出羽三山参詣の行者や大洞鉱山の鉱夫による導入

説等があり、湯治客にも人気がある名産品でした。

近代になると、明治天皇行幸の折の献上や純粋欧州系ぶどうの露地栽培が東大教授によって注目紹介されたほか、1925年には紫金園初代園主 須藤鷹次(1875-1939)が、十分一山で栽培したマスカットハンブルグを皇室に献上したこともあり、全国でも折紙付のぶどう産地として広く知られるようになりました。

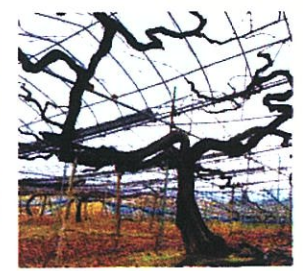
一方、ぶどう加工の面では1892年創業の酒井ワイナリーをはじめ6社のワイナリーがある日本有数のワインの街です。「日本ワインぶどうの父」とも言われる川上善兵衛(1868-1944)は、赤湯ぶどうの先進性と品質の高さに注目し、須藤鷹次をはじめ赤湯近在の青年たちと親しく交流して指導しました。そうして赤湯発の苗木は全国に広がります。日本最高のワインとして世界的にも評価が高い「桔梗ヶ原メルロ」の苗

「日本ワインぶどうの父」とも言われる川上善兵衛(1868-1944)は、赤湯ぶどうの先進性と品質の高さに注目し、須藤鷹次をはじめ赤湯近在の青年たちと親しく交流して指導しました。そうして赤湯発の苗木は全国に広がります。日本最高のワインとして世界的にも評価が高い「桔梗ヶ原メルロ」の苗

令和6年1月16日 vol.176



南陽市市民大学講座実施報告書(南陽市教育委員会)より、令和3年度「南陽市(赤湯)のぶどう栽培の歴史」(神尾伸一氏)、令和4年度「南陽市のぶどう栽培の将来」(竹田耕平氏、結城秀人氏、佐藤庄一氏)を参考にさせていただきました。



推定樹齢87年のマスカットベリー-Aの古木(紫金園)

木は赤湯で生まれたとも言われています。国内産ぶどうを100%使用して国内製造されたワインのみが「日本ワイン」として表示されますが、全国流通量の5%にすぎません。その中で南陽産ワインはほぼすべて「日本ワイン」であることはおおいに誇るべきです。「日本ワインの聖地」と言うにふさわしい赤湯なのです。

令和2年10月16日 vol.162

編集後記

1990年代に6年間、議会報編集に関わりました。議会の動きの一部始終をきっちり振り返ることができ、ありがたい仕事です。今の編集委員会は、二十数年前に比べはるかにきめ細かになっていきます。正確な情報をいかにわかりやすく伝えるか、その苦心のほどを読み取っていただければと思います。ご感想を議会事務局までにお寄せください。励みになります。(高岡亮一)

令和4年4月16日 vol.168

編集後記

党派・会派・考えが違いう6人で「いい議会だよりをつくる」の思いで取組んできました。が今回で最後です。市内8地区を巡る表紙シリーズ企画は、それぞれが思いのこもった企画でした。改めて南陽の良さを見直す事ができました。苦難の時代が待ち構えています。この土地に生きるこのありがたを思いつつ、乗り切りたいものです。2年間、ご愛読ありがとうございました。(高岡亮一)

令和5年4月16日 vol.173

編集後記

ようやくコロナ禍も収束の方向に向かい、息苦しく不自由なマスク生活からも解放されました。当初「大雪か」と心配された冬も、思いのほか早い春の訪れに心軽やかです。しかし世情はいえ、政治、経済、国際情勢、それぞれかつてなく緊迫の度を増しています。こういう時ほど足元をしっかりと見定め、何が大事かを確かめながら日々を過ごしていきたいものです。(高岡亮一)



- 委員長 島津善衛門
- 副委員長 山口正雄
- 委員 伊藤英司
- 委員 小松武美
- 委員 佐藤憲一
- 委員 高岡亮一

令和3年2月4日小松武美議員失職のため、2月13日当選決定の山口裕昭議員に代わりました。



- 委員長 伊藤英司
- 副委員長 山口裕昭
- 委員 佐藤憲一
- 委員 島津善衛門
- 委員 高岡亮一
- 委員 高橋一郎

- 委員長 伊藤英司
- 副委員長 山口裕昭
- 委員 佐藤憲一
- 委員 島津善衛門
- 委員 高岡亮一
- 委員 高橋一郎

「ふるさとを国の本なり」
日原彰哉、大塚大留地監修した結城豊太郎先生

南陽市議会の「議会だより」は昭和60年(1985)4月創刊ですので、あしかけ40年、最新号で176号を数えます。創刊時より、執筆から割付け、校閲まで編集のすべてを議員が行なっています。私は、33号から59号と160号から176号の作成を編集委員として担当しました。

コロナ騒ぎで、議員としての活動もどこか不完全燃焼のまま過ぎようとしているこの4年間、何をやってきたかをふりかえって思い立ったこの冊子、できたのは編集委員をやっていたおかげです。前期後期とも、いいチームワークで楽しく取り組めた編集委員会でした。メンバーに感謝です。

敗戦から80年、どういう政治の形がいいのか。地方レベルから国レベルまで厳しい試行錯誤が始まっています。“これまで通り”は一旦脇に置いて、時代をしっかりと味方につけながら、“希望”をもってチャレンジしてゆきたいと思います。

「議会だより」でふりかえる4年間

令和2年4月〜令和6年1月

発行日 令和6年2月3日
 発行人 高岡亮一
 発行所 山形県南陽市宮内3-5-7-2
 電話02366(47)2202
 takakaka@omn.ne.jp